

京都・平安京右京八条二坊跡

木製品などが、下層からは古墳時代初頭の土師器がわずかに出土している。

2 1 所在地  
調査期間 京都市下京区西七条石井町六二  
一九八三年(昭58)六月~八月

3 発掘機関 財京都市埋蔵文化財研究所

4 調査担当者 本弥八郎・菅田薰

5 遺跡の種類

6 遺跡の時代 古墳時代と室町時代

## 7 遺跡及び木簡出土遺構の概要

当調査地は右京八条一坊一町西三行北五・六門に推定されており、

平安京西市の南に位置する。検出した主な遺構は、室町時代の土壙

# 墓、平安時代の掘立柱建物

などで、これらの遺構は調

査の東側で済出してハル。

調査の西側約三分の二は

調査団の西側線三分の一は  
显也代の垂賣（星ノ二）

湿地状の堆積を呈しております

出土遺物の大部分はこの湿地

京都西の堆積土層中より出土し

(京  
て  
い  
る。  
上層  
から  
は中世  
以

降の土師器・陶器・磁器



(京都西南部)

- |      |                            |                          |     |
|------|----------------------------|--------------------------|-----|
| (1)  | 「▽新鴨田長大豆五斗」                | $146 \times 19 \times 5$ | 033 |
| (2)  | 「▽領小麦五斗」                   | $145 \times 18 \times 5$ | 032 |
| (3)  | □麦                         |                          |     |
| (4)  | □□米五斗                      |                          |     |
| (5)  | 「▽春米山□□五斗」                 |                          |     |
| (6)  | 「▽□□小麦五斗」                  |                          |     |
| (7)  | ×大□□□×                     |                          |     |
| (8)  | 「▽大豆□□」                    |                          |     |
| (9)  | 「▽新井海野□大豆五斗                |                          |     |
| (10) | ×五斗 廣」                     |                          |     |
| (11) | $(146) \times 17 \times 3$ | 031                      |     |
| (12) | $(145) \times 17 \times 3$ | 032                      |     |
| (13) | $(147) \times 26 \times 5$ | 033                      |     |
| (14) | $(124) \times 25 \times 3$ | 033                      |     |
| (15) | $(140) \times 15 \times 5$ | 033                      |     |
| (16) | $(146) \times 18 \times 3$ | 081                      |     |
| (17) | $(139) \times 18 \times 5$ | 039                      |     |

木簡は、湿地状の堆積土層中の第四層と第六層に集中して出土しており、他に、土師器・須恵器・綠釉陶器・灰釉陶器・輸入磁器・木製品・土馬および一〇種二二点の皇朝錢が出土している。

1983年出土の木簡

- (11) 「 $\checkmark$ 十六年小麦五斗」  
 (12)  $\times \square$ 廣万五斗  
 (13) 「 $\checkmark$ 納麦五斗」  
 (14) 「小麦五斗『家者』」  
 (15) 「 $\checkmark$ 十六年九月廿日」  
 (16)  $\times \square$ 坂上人嶋家  
 (17) 「 $\checkmark$  $\square\square\square$ 豆五斗」  
 (18)  $\checkmark$ 阿波 $\square\square\square$ 小 $\square\square\square$   
 (19) 「 $\checkmark$ 大 $\square\square\square$ 」  
 (20) □長門國。<sup>(穿孔)</sup>  
 (21) □麥  
 (22) 「 $\checkmark$ 西□□」  
 (23) •「 $\checkmark$ 連□□」  
 (24)  $\times \square\square$ 一斗□□  
 (25) □□□  
 (121)  $\times 17 \times 4$  039  
 (127)  $\times 27 \times 4$  019  
 (125)  $\times 20 \times 2$  039  
 (24)  $\times 20 \times 6$  039  
 (12) 127  $\times 16 \times 4$  051  
 (15) 127  $\times 22 \times 4$  039  
 (16) 127  $\times 23 \times 4$  019  
 (17) 127  $\times 20 \times 4$  039  
 (18) (153)  $\times 18 \times 4$  033  
 (19) (110)  $\times 23 \times 3$  039  
 (20) (55)  $\times 13 \times 1$  019  
 (21) (113)  $\times 10 \times 4$  081  
 (22) (52)  $\times 21 \times 3$  039  
 (23) (82)  $\times 20 \times 6$  091  
 (24) 091  
 (25) 051  
 (11) (14) の木簡には「十六年」と年紀が記されている。木簡と同一層での出土遺物から、ほぼ延暦年間に比定できるものであり、(25)の木簡を除きすべて同時期に属するものと推定される。(25)の木簡は判読不能であるが、出土層位と他の出土遺物から中世以降のものであろう。